



河小だより

校区内
全戸回覧

9月1日発行

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

校長 野上 孝

学力実態の目安の一つである「令和4年度全国学力・学習状況調査」（6年生対象）が4月19日に行われ、その結果が届きましたのでお知らせします。今後、改善すべきところを中心に、確実に指導してまいります。



1 平均正答率（%）

	国語	算数	理科
河原田小	67	63	56
佐渡市	65	61	62
新潟県	66	62	63
全国	65.6	63.2	63.3

河原田小学校の6年生は、国語と算数が新潟県、佐渡市の正答率を上回り、理科は下回りました。

2 特に力を伸ばしたい主な領域（全国平均以下の正答率）

国語	算数	理科
<p>● 話すこと・聞くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える。 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる。 <p>● 読むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物を捉える。 → 行動や気持ち：叙述から → 相互関係：描写から 	<p>● 図形</p> <ul style="list-style-type: none"> 図形を構成する要素に着目し、その図形の意味や性質、構成の仕方を理解している。（長方形・ひし形） <p>● データの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目する。 分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察する。 目的に応じて円グラフを選択し必要な情報を読み取る。 	<p>● 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> メスシリンダーの正しい使い方。 <p>● 思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題を解決するまでの道筋を構想する。 実験や観察などで得た結果を基に、問題に対するまとめを検討して、自分の考えをもつ。

3 児童質問紙の結果 ～全国平均と比較し、マイナス10%以上の主な項目～

- ▲ 毎日同じくらいの時刻に寝る、起きる。
- ▲ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について家の人と約束したことを守っている。
- ▲ 将来の夢や目標をもっている。
- ▲ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- ▲ 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがある。